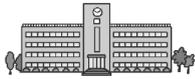


# スクール便り



## 緑地工学科の専門教育と人材育成

—鹿児島県立鹿屋農業高等学校 緑地工学科—

### 1. 学校紹介

本校は明治28(1895)年、鹿児島市に鹿児島県尋常師範学校付属専科農業講習所として設立されて以来、明治33年肝属郡鹿屋村<sup>きもつきかのやほらいがわ</sup>祓川に移転し、明治35年に鹿屋農学校と改称し、昭和31年に鹿児島県立鹿屋農業高等学校と改称し、幾多の変遷を経て今年度創立120周年を迎える歴史と伝統のある農業の専門高校である。また、「緑地工学科」の変遷を見ると、大正14年に「林科」が増設され、その後昭和19年に「農業土木科」が新設されて以来多くの卒業生が、県内外の官公庁や民間土木建設業界などで技術者として活躍している。また、平成11年4月から時代の移り変わりに対応して、これまでの「林業科」と「農業土木科」を統合し「緑地工学科」に学科改編を行い現在に至っている。

本校全体の設置学科は、農業科、農業機械科、畜産動物学科、生物工学科、緑地工学科、生活科の6学科、合計18学級、教職員数96名である。

### 2. 緑地工学科の教育活動

(1) 緑地工学科の専門教育 緑地工学科では1年次で履修する総合実習を基本にして、2年次より林業、造園、農業土木の3つの専攻班に分かれてより専門的な学習を行い、各専門的な技術者を育成するという役割を担っている。

#### (2) 履修している専門科目

( )は単位数

1年次(小計10単位)

総合実習(3)、農業と環境(3)、測量(2)、農業情報処理(2)

2年次(小計10~14単位)

森林科学(2)、農業土木施工(2)、測量(2、選2)、造園技術(2)、林産物利用(2、選2)

3年次(小計13~17単位)

森林科学(2)、森林経営(4)、測量(2、選2)、林産物利用(2、選2)、水循環(2)、農業土木設計(2)、農業土木施工(2)、環境工学(2)、造園計画(4)、環境緑化材料(2)

3年間(合計33~41単位)

### (3) 各コースの教育の特色

#### 【林業専攻】

1年次では林業への興味関心を持たせ、また林業の基礎的知識を身に付けさせるため、校内樹木見本園の整備や樹種鑑定を行っている。

2年次からは専攻学習になり、学校演習林で下刈りを中心とした森林の保育作業やシイタケの駒打ちの実習を行っている。

3年次ではさらに専門性を深めるよう、演習林でチェーンソーや刈払機を使って下刈り、枝打ち、除伐、間伐などの保育作業を行っている。また、毎木調査を行い「演習林における炭素固定量の推定調査について」をテーマに森林の炭素固定をはじめとした森林の多面的機能について理解を深めている。

#### 【造園専攻】

1年次では庭園の基本的な管理ができることを目標に実習を行っている。

2年次からは専攻学習になり、学校園を学習の場として、各樹木等の剪定の方法などを実習を通して1年次の学習を深化させている。

3年次では造園に関する学習や技能をさらに深化させるために技能検定(造園)を受験し、技能士の資格取得を目指している。また、専攻学習のまとめとして庭園の作成を行い、造園の技能を高めている。

#### 【農業土木専攻】

1年次では測量の基本である平板測量の技術や知識を身につけることを目標に、基礎的な四則計算・巻き尺の読み方・歩測の実施や角度の計算など、平板測量を実際に行いながら土木への興味・関心を持たせるようにしている。

2年次より専攻学習となり、電子セオドライトを使用して校舎周りのトラバース測量を行い、トラバース計算と図面の作成、また校内道路の水準測量を行い計算と図面の作成を行っている。

3年次の実習では、セメントや土質などの材料試験なども行っている。

### 3. 緑地工学科の進路指導

入学当初から、卒業後の進路を強く意識させるような進路指導を行い、学校全体での取組みとして、進路適正テストや基礎学力模試・公務員模試などを行っている。また、生徒の多様性に応じて「農業情報処理」でのワープロ検定3級合格を目指した学習を行っている。

2年次にインターンシップを実施し、地元の森林管理署・森林組合、造園会社、土木業者などの協力を頂き、職場実習を行い実際の職場を体験させることにより職業理解を深めさせている。また、2年次より就職・進路ガイダンス、また卒業生講話などの時間を設け、各自の進路実現に向けての意識付けを図っている。

平成26年度の緑地工学科卒業生26名の内、4年制大学進学2名、森林組合・林業関係企業7名、土木関係企業2名、林業関係企業3名、その他4名となっている。

### 4. 生徒の諸活動

(1) **林業支援講習** 2年次に林業労働力確保支援センターの協力を頂き、森林の造成に必要なチェン



【刈払機講習】



【チェンソー講習】



【車両系建設機械運転講習】



【小型移動式クレーン運転講習】

写真-1 林業支援講習

ソー・刈払機等の各種講習や車両系建設機械運転・小型移動式クレーン運転操作等の技能講習会などを積極的に受講させている。

(2) **造園技能士講習** 造園技術専門学校との協力のもと技能検定(造園)3級の合格を目指して、実技講習会を実施している。



【講習 四つ目垣作成】



【講習 縁石作成】



【技能検定】



【実技課題 完成】

写真-2 造園技能士講習

(3) **現場見学** 鹿児島県建設業協会の協力により建設現場の見学を実施している。



【現場での説明】



【東九州自動車道工事現場】

写真-3 現場見学

(鹿児島県立鹿屋農業高等学校 緑地工学科  
教諭 野田吉文)